

# 最新(1991年-1992年)の SIDS 関連文献の検討 (分担研究：乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する研究)

渡辺 登

要約：1991年～1992年度に医学中央雑誌及び Index Medicus に見られた SIDS 関連文献142編の文献学的検索を行った。疫学ではアメリカの1.4、デンマークの1.7という発生頻度の報告がみられたが、うつ伏せ寝を止めれば本症は減少するという報告が多く、ついにアメリカ小児科学会でも健康な乳児ではうつ伏せ寝を止めるようにという recommendation を発表した。病因病態では脳幹部の病理学的な報告が多くみられたが、arousal response の異常を証明しきれぬ報告はなかった。スクリーニング、モニタリング、家族への対応といった研究は全般的に低調であった。

見出し語：乳幼児突然死症候群、SIDS、うつ伏せ寝、arousal response

## I. はじめに

本研究年度に医学中央雑誌及び Index Medicus に見られた SIDS 関連文献は邦文3編、欧文139編(このうち2編は本邦よりの文献)の計142編であった。本邦における SIDS に対する関心は高まりつつあるが、研究報告は近年になく低調であった。しかし Kohyama らの脳幹機能に関する欧文の報告(1685)は高く評価できよう。欧文は、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、イギリスなど、SIDS 多発地区からのものがほとんどであり、依然高い関心が示されている。

内容的には、疫学(1763)、病因論(1689、1705)、神経系(1741、1775)、総説(1795)などのいくつか

の優れた総説の他に、昨年度に引続き、本症の発生とうつ伏せ寝に関するもの、中枢神経系における病理、病態に関するものが中心であった。しかし中には本症の診断基準を再考する必要性を考えさせる報告(1719、1728、1731、1751、1818)がいくつか見られるのが特徴であった。

## II. 疫学

発生頻度(出生1000に対する)は、スコットランド(1735)で1989年の2.24が1991年には1.30と40%以上も低下したという報告やアメリカ(1785)の1.433(1980年から1988年の9年間の平均)、デンマーク(1814)の1.7(1987年と1988年の2年間の平均)という報告がみられる。アメリカでは本症の

剖検率が1980年には82.3%であったが1988年には92.5%に上昇している。デンマークでも1才未満の突然死の95%は剖検診断がなされている。発生頻度を正しく分析するためには、高い剖検率が不可欠なことは言うまでもない。

生後7日未満の早期新生児死亡率と本症の発生頻度との関係をアメリカの50州で検討した報告(1686)によると、早期新生児死亡率が高い州は本症の発生が低いという逆相関の関係が示された。この結果は州による産科的ケアのレベルの差を反映するものであるとともに、早期新生児死亡率が社会的経済的影響を強く受けることを示唆している。

過去20年間のカンタベリーにおける本症の発生頻度の増加をシェフィールドなどの birth score のハイリスク児が増えたことによって説明しようとした報告(1690)がみられたが、両者にはパラレルな関係はなく、本症の発生には birth score の項目のような static な因子よりも、dynamic な環境因子の変化がより重要であろうと述べられている。

季節性に関しては従来から呼吸器感染との関係から寒い季節に多いという報告がみられていたが、オーストラリアでの13年間の統計でも冬が有意に多いことが示された(1764)。

その他、環境温度や気温との関係(1702,1745,1781,1798)、感染との関係(1727,1740,1816)、虐待との関係(1704,1736)、人種差(1711)や地域差(1782)に関する文献がみられた。

### Ⅲ. うつ伏せ寝との関係

うつ伏せ寝との関係に関する文献は全て欧米からのものであるが、疫学的な肯定的な総説(1706、

1720,1721,1724,1726,1759)を中心として多数見られ、両者の関係は確立された感がある。

オランダ(1723)からは、本症の発生頻度が1969年の0.44が、1977年～1987年には1.08～1.31に上昇し、1989年には再び0.7に低下しているが、この変化はうつ伏せ寝の頻度が同時期に、10%以下、55～65%、27%以下と変化したことと深い関係にあるという報告がある。

オーストラリア(1725)の4103名のハイリスク児のうち後で本症になった29名における検討や、イギリス(1746)の32名の本症と70名の対照例における検討でもうつ伏せ寝が本症発生と強く関係し、うつ伏せ寝をやめれば本症の発生が低下するということが強調されている。

うつ伏せ寝に関しては今まで沈黙を守っていたアメリカ小児科学会(1818)は、うつ伏せ寝に関する信頼し得る文献を review し、”Positioning and SIDS”と題する statement を発表し、未熟児やある種の疾患を持つ乳児を除いた健康な乳児は横向きか仰向けで寝かせるように recommend している。

しかし仰向け寝だけが推奨される傾向に対して疑問を投げかける文献も僅かながら認められる。仰向け寝はGERによる危険があるために横向きがよいと指摘する意見(1743)や、うつ伏せ寝にしないことよりも睡眠時は親子同室や添い寝をすることの方が重要であるという意見(1747,1748)が見られる一方、アメリカ小児科学会の recommendation に真っ向から反対する意見(1808)も見られる。

### Ⅳ. 病因・病態

従来と同じように突然死の隠された原因として、

心疾患(1684, 1716) 上気道狭窄(1692, 1715, 1730, 1758) コカイン中毒(1773, 1803) セレニウム不足(1707, 1780) G E R (1733, 1737) 病原性大腸菌(1755) 細菌性毒素(1762) などが報告されているが、Medium chain acyl-CoA dehydrogenase deficiency (1712, 1806)、ボツリヌス中毒(1768)などは従来いわれているほどの関係はないという報告がある。

慢性の低酸素症説を支持するものとして、hypoxia sensitive airway chemoreceptor である pulmonary neuroepithelial body が本症では増加しているという報告(1688)や本症では気管支壁が肥厚し Schwann cell などの細胞が増加しているという報告(1708)がある。

しかし何といても病因病態論の主流は、中枢神経系、特に脳幹部の形態と機能に関するものである。病理学的には、睡眠調節中枢である視床下部の serotonergic and cholinergic synaptic marker を調べた報告(1709)、気道閉塞に関与する舌下神経核と迷走神経核について調べた報告(1760)、睡眠中の呼吸調節や覚醒反応などに関与する延髄の弓状核について調べた報告(1771)、延髄の astrogliosis の定量化に関する報告(1801)などがみられる。生理学的には、低酸素に対する覚醒反応は乳児期には健常児にもかなり認められるという報告(1756, 1810)や本症の睡眠覚醒状態では死亡以前から早朝に覚醒が少なく睡眠が多いというような異常が認められるという報告(1811)がある。

気道と腸管の局所免疫を免疫組織化学的に検討した報告(1805)によると、本症では非感染児に比べると気道の I gM と腸管の I gA が高値を示すことから、何らかの原因で粘膜免疫系が刺激を受けているのだろうと考えられている。

## V. ハイリスク児のスクリーニング

ハイリスク児を疫学的リスク因子によってスクリーニングしたり、polygraph などの生理検査によってスクリーニングしても十分な結果を得ることができないことがはっきりしてきたために(1813)、この分野の研究は著明に減少した。しかし2、3の注目すべき報告もある。

Kohyama ら(1685)は哺乳中チアノーゼを来す乳児の睡眠ポリグラフ検査を行い、脳幹機能異常があると体動から求める Dissociation Index (DI) が低下することを報告し、この指標で脳幹機能異常を客観的に評価できることを示唆した。また3家系から hyperekplexia をともなう15名が同定され、このうち3名が新生児期に突然死したことから、新生児の鼻を指で軽く叩くだけの hyperekplexic startle response をみることでハイリスク児をスクリーニングできることが示唆された(1800)。また6914名の乳児の心電図検査の結果、後で本症になった16名と対照児を比較すると、本症では睡眠中も覚醒中も R R 間隔の変動が少なく自律神経系の機能異常が疑われたことより、この方法でのスクリーニングも可能であることが示唆された(1807)。

## VI. 予防法及び家族への対応

ホームモニタリングが必ずしも本症の予防にはならないということは、既に莫大なデータが示すところであるが、実際の使用に関する報告が散見された(1744, 1786, 1812)。

唯一動物実験により、音刺激が睡眠中の呼吸パターンを変化させることが示され、アラームを不規則呼吸の改善に応用できることが示唆された(1698)。

家族への対応に関する報告は本年度も少なく3編のみであった。しかし本症で子供を失った両親の悲しみは深く、悲しみを乗り越えるのに平均2.9年もかかっており、家族や友人のみならず病因や地域からの専門的なサポートの必要性が再び強調されている(1717)。

#### 文献

- 1680) LITSCHER G, STELLER E, KLUG E M, REITERER F, SCHENKELI R, EINSPIELER C H, GALLASCH E, MARESCH H, JOECHTL G, HAIDMAYER R, LOESCHER W, BACHLER I, KURZ R, TENNER T, PURTSCHELLER G. COMPUTER-BASED SLEEP MONITORING IN SIDS-RISK INANTS-PRELIMINARY RESULTS. BIOMED TECH (BERLIN) 35 SUPPL 2:92-3 1990
- 1681) 太神 和広, 菊地 陽, 中村 元, 高橋 英彦, 鈴木 啓二, 渡辺 三郎, 野崎 洋文, 佐久間 秀夫 最近1年間に経験した乳幼児突然死症候群の7例 日小児会誌 93(3) 782 1989
- 1682) 水田 隆三, 藤田 裕美, 花安 肇, 西尾 明子, 泉 均, 清沢 伸幸, 森川 佑二 最近10年間に経験した小児突然死27例の検討 乳幼児突然死症候群17例を中心に(会) 日小児会誌 93(3) 782 1989
- 1683) 赤松 洋 未熟児と突然死 産婦治療 62(4):433-8 1991
- 1684) BYARD R W, BOURNE A J, ADAMS P S SUB-ARTERIAL VENTRICULAR SEPTAL DEFECT IN AN INFANT WITH SUDDEN UNEXPECTED DEATH : CAUSE OR COINCIDENCE ? AM J CARDIOVASC PATHOL 3(4):333-6 1990
- 1685) KOHYAMA J, WATANABE S, IWAKAWA Y PHASIC SLEEP COMPONENTS IN INFANTS WITH CYANOSIS DURING FEEDING. PEDIATR NEUROL 7(3):200-4 1991
- 1686) SPITER P S INVERSE RELATIONSHIP BETWEEN RISK OF S I D S AND EARLY NEONATAL MORTALITY : STUDY OF STATE MORTALITY RATES. HUM BIOL 63(4) 523-31 1991
- 1687) BURCHFIELD D J, RAWLINGS D J SUDDEN DEATH AND APPARENT LIFE-THREATENING EVENTS IN HOSPITALIZED NEONATES PRESUMED TO BE HEALTHY AM J DIS CHILD 145 (11):1319-22 1991
- 1688) PERRIN D G, MCDONALD T J, CUTZ E HYPERPLASIA OF BOMBESIN-IMMUNOREACTIVE PULMONARY NEUROENDOCRINE CELLS AND NEUROEPITHELIAL BODIES IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATR PATHOL 11(3):431-47 1991
- 1689) BYARD R W POSSIBLE MECHANISMS RESPONSIBLE FOR THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME J PAEDIATR CHILD HEALTH 27(3): 147-57 1991
- 1690) FORD R P, MCCORMICK H E, SCHLUTER P J, HARNETT P M TWO DECADES OF CHANGE : COT DEATHS AND BIRTH SCORE ITEMS IN CANTERBURY, NEW ZEALAND. J PAEDIATR CHILD HEALTH 27(3):158-163 1991
- 1691) DENBOROUGH M MALIGNANT HYPERPYREXIA AND SUDDEN INFANT DEATH [LETTER] AUST N Z J OBSTET GYNAECOL 31(1):91 1991
- 1692) HARRISON D F LARYNGEAL MORPHOLOGY IN SUDDEN UNEXPECTED DEATH IN INFANTS J LARYNGOL OTOL 105(8):646-50 1991
- 1693) KLEINMAN P K, SPEVAK M R VARIATIONS IN ACROMIAL OSSIFICATION SIMULATING INFANT ABUSE IN VICTIMS OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME RADIOLOGY 180(1):185-7 1991
- 1694) YANDZA T, GOULAO J, GAUTHIER F, DE VICTOR D, DE DREUZY O, HUAULT G, DUBOUSSET A M, VALAYER J THE USE IN PEDIATRIC TRANSPLANTATION OF LIVERS FROM DONORS WHO DIED FROM ANOXIA. TRANSPLANT PROC 23(5):2617 1991
- 1695) SHANNON D C, BERGMAN A NOSEDROPS AND S. I. D. S. [LETTER] PEDIATRICS 88(2):418-9 1991
- 1696) VANDENPLAS Y, GOYVAERTS H, HELVEN R, SACRE L GASTROESOPHAGEAL REFLUX, AS MEASURED BY 24-HOUR PH MONITORING, IN 509 HEALTHY INFANTS SCREENED FOR RISK OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATRICS 88(4):834-40 1991
- 1697) STEINSCHNEIDER A, FREED G, RHETTA-SMITH A, SANTOS V R EFFECT OF DIPHTHERIA-TETANUS-PERTUSSIS IMMUNIZATION ON PROLONGED APNEA OR BRADYCARDIA IN SIBLINGS OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME VICTIMS. J PEDIATR 119(3):411-4 1991
- 1698) STEWART M W, STEWART L A MODIFICATION OF SLEEP RESPIRATORY PATTERNS BY AUDITORY STIMULATION : INDICATIONS OF A TECHNIQUE FOR PREVENTING SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME ? SLEEP 14(3): 241-8 1991
- 1699) HILTON J M MORE "COT DEATH" FALLACIES [LETTER] MED J AUST 155(3):207 1991
- 1700) VANCE J C, FOSTER W J, NAJMAN J M, EMBELTON G, THEARLE M J, HODGEN F M EARLY PARENTAL RESPONSES TO SUDDEN INFANT DEATH, STILLBIRTH OR NEONATAL DEATH MED J AUST 155(5):292-7 1991
- 1701) SIDS AND SUFFOCATION [LETTER] N ENGL J MED 325(25):1806-7 1991
- 1702) STANTON A N AVOIDING OVERHEATING AND PREVENTING COT DEATH [LETTER] LANCET

- 338(8775):1144 1991
- 1703) COLE T J, GILBERT R E, FLEMING P J, MORLEY C J, RUDD P T, BERRY P J, BABY CHECK AND THE AVON INFANT MORTALITY STUDY ARCH DIS CHILD 66(9):1077-8 1991
- 1704) ARMSTRONG K L, WOOD D CAN INFANT DEATH FROM CHILD ABUSE BE PREVENTED ? MED J AUST 155(9):593-6 1991
- 1705) LOBBAN C D THE HUMAN DIVE REFLEX AS A PRIMARY CAUSE OF S I D S . AREVIEW OF THE LITERATURE MED J AUST 155 (8) : 561-3 1991
- 1706) BEAL S SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME RELATED TO SLEEPING POSITON ANDBEDDING MED J AUST 155(8):507-8 1991
- 1707) MCGLASHAN N D LOW SELENIUM STATUS AND COT DEATHS. MED HYPOTHESES 35 (4) : 311-4 1991
- 1708) HAQUE A K, MANCUSO M G, HOKANSON J, NGUYEN N D, NICHOLS M M BRONCHIOLAR WALL CHANGES IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : MORPHOMETRIC STUDY OF A NEW OBSERVATION. PEDIATR PATHOL 11 (4) : 551-68 1991
- 1709) SPARKS D L, HUNSAKER J C III SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : ALTEREDAMINERGIC-CHOLINERGIC SYNAPTIC MAKERS IN HYPOTHALAMUS J CHILD NEUROL 6(4):335-9 1991
- 1710) FOX G P, O' REGAN M, MATTHEWS T G THE INFLUENCE OF AMBIENT TEMPERATURE ON SOME COMMONLY MEASURED PHYSIOLOGICAL VARIABLES IN INFANTS IR J MED SCI 160 (8):249-50 1991
- 1711) LI D K, DALING J R MATERNAL SMOKING, LOW BIRTH WEIGHT, AND ETHNICITY IN RELATION TO SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME AM J EPIDEMIOLOG 134 (9):958-64 1991
- 1712) HOLTON J B, ALLEN J T, GREEN C A, PARTINGTON S, GILBERT R E, BERRY P J INHERITED METABOLIC DISEASES IN THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME ARCH DIS CHILD 66 (11):1315-7 1991
- 1713) KELMANSON I A CIRCADIAN VARIATION OF THE FREQUENCY OF SUDDEN INFANTDEATH SYNDROME AND OF SUDDEN DEATH FROM LIFE-THREATENING CONDITIONS IN INFANTS CHRONOBIOLOGIA 18(4):181-6 1991
- 1714) MOULTON C SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [LETTER] BR J GEN PRACT 41 (351): 431 1991
- 1715) SCHAFFER A T, LEMKE R, ALTHOFF H AIRWAY RESISTANCE OF THE POSTERIOR NASAL PATHWAYS IN SUDDEN INFANT DEATH VICTIMS EUR J PEDIATR 150(8):595-8 1991
- 1716) BYARD R W, MOORE L TOTAL ANOMALOUS PULMONARY VENOUS DRAINAGE AND SUDDEN DEATH IN INFANCY FORENSIC SCI INT 51 (2):197-202 1991
- 1717) POWELL M SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : A CRISIS FOR PARENTS AND HEALTH PROFESSIONALS IR J MED SCI 160(9): 282-5 1991
- 1718) KELMANSON I A EPIDEMIOLOGICAL ASPECTS OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME IN LENINGRAD : ANTHROPOMETRIC FINDINGS IN VICTIMS INT J EPIDEMIOLOG 20(4):944-9 1991
- 1719) TORRES B A, WEIBLEY R E, CURRAN J S SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME. COMPARISON OF INCIDENCE IN FOUR URBAN FLORIDA COUNTIES J FLA MED ASSOC 78(12)811-4 1991
- 1720) MITCHELL E A COT DEATH : SHOULD THE PRONE SLEEPING POSITION BE DISCOURAGED ? J PAEDIATR CHILD HEALTH 27 (6) : 319-21 1991
- 1721) A SCIENTIFIC REVIEW OF THE ASSOCIATION BETWEEN PRONE SLEEPING POSITION AND SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME J PAEDIATR CHILD HEALTH 27(6):323-41991
- 1722) STANLEY F J, BYARD R W THE ASSOCIATION BETWEEN THE PRONE SLEEPING POSITION AND SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME (SIDS) : AN EDITORIAL OVERVIEWJ PAEDIATR CHILD HEALTH 27(6):325-8 1991
- 1723) ENGELBERTS A C, DE JONGE G A, KOSTENSE P J AN ANALYSIS OF TRENDS IN THE INCIDENCE OF SUDDEN INFANT DEATH IN THE NETHERLANDS 1969-89 J PAEDIATR CHILD HEALTH 27 (6):329-33 1991
- 1724) BEAL S M, FINCH C F AN OVERVIEW OF RETROSPECTIVE CASE-CONTROL STUDIES INVESTIGATING SLEEPING POSITION AND S I D S J PAEDIATR CHILD HEALTH 27(6):334-9 1991
- 1725) DWYER T, PONSONBY A L, GIBBONS L E, NEWMAN N M PRONE SLEEPING POSITION AND S I D S: EVIDENCE FROM RECENT CASE-CONTROL AND COHORT STUDIESIN TASMANIA J PAEDIATR CHILD HEALTH 27(6):340-3 1991
- 1726) TAYLOR B J A REVIEW OF EPIDEMIOLOGICAL STUDIES OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME IN SOUTHERN NEW ZEALAND J PAEDIATR CHILD HEALTH 27(6)344-8 1991
- 1727) KNOX E G, LANCASHIRE R J COT DEATHS IN BIRMINGHAM J PUBLIC HEALTH MED 13 (3) : 142-50 1991
- 1728) SMITH D A SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME -- A VALID DIAGNOSIS ? MED HYPOTHESES 36(3):183-4 1991
- 1729) ENNETT M J, RINALDO P, MILLINGTON D S, TANAKA K, YOKOTA J, COATES P M MEDIUM-CHAIN ACYL-COA DEHYDROGENASE DEFICIENCY : POSTMORTEM DIAGNOSIS IN A

- CASE OF SUDDEN INFANT DEATH AND NEONATAL DIAGNOSIS OF AN AFFECTED SIBLING PEDIATR PATHOL 11(6):889-95 1991
- 1730) SIEBERT JR, HAAS JE ENLARGEMENT OF THE TONGUE IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATR PATHOL 11(6):813-26 1991
- 1731) WILLINGER M, JAMES L S, CATZ C DEFINING THE SUDDEN INFANT SYNDROME (SIDS) : DELIBERATIONS OF AN EXPERT PANEL CONVENED BY THE NATIONAL INSTITUTE OF CHILD HEALTH AND HUMAN DEVELOPMENT PEDIATR PATHOL 11(5):677-84 1991
- 1732) SPEIGHTS V O JR, BAUSERMAN S C SUDDEN DEATH IN AN INFANT WITH CENTRAL NERVOUS SYSTEM ABNORMALITIES PEDIATR PATHOL 11(5):751-8 1991
- 1733) JOLLEY S G, HALPERN L M, TUNELL W P, JOHNSON D G, STERLING C E THE RISK OF SUDDEN INFANT DEATH FROM GASTROESOPHAGEAL REFLUX J PEDIATR SURG 26(6):691-6 1991
- 1734) MILLER J M, REDGRAVE A P OVERHEATING AND COT DEATH [LETTER] LANCET 338 (8782-3):1595 1991
- 1735) GIBSON A, BROOKE H, KEELING J REDUCTION IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME IN SCOTLAND [LETTER] LANCET 338 (8782-3) 1991
- 1736) COOKE C T, CADDEN G A, MARGOLIUS K, HILTON J, BOURNE A J, CORDNER S CAN INFANT DEATH FROM CHILD ABUSE BE PREVENTED ? [LETTER] MED J AUST 155(11-12):851-2 1991
- 1737) BACCINO E, LANCIEN G, DEVELAY-LE GUEWT M A, ALIK D STUDY OF MYENTERIC AND SUBMUCOSAL PLEXUSES IN THE ESOPHAGUS OF SIDS VICTIMS. PRELIMINARY RESULTS ACTA MED LEG SOC (LIEGE) 39(1):229-35 1989
- 1738) LI D K, DALING J R, HICKOK D E R : "LABOR AND DELIVERY EVENTS AND RISK OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME (SIDS) " [LETTER] AM J EPIDEMIOL 135(5):585-6 1992
- 1739) BULTERYS M, CHAO A, MUKAFARANSWA B, KRAUS J F, SAAH A SUDDEN UNEXPLAINED INFANT DEATHS IN CENTRAL AFRICA [LETTER] AM J PUBLIC HEALTH 82(3):467 1992
- 1740) GILBERT R, RUDD P, BERRY P J, FLEMING P J, HALL ELIZABETH, WHITE D G, OREFFO V O C O, JAMES P, EVANS J A COMBINED EFFECT OF INFECTION AND HEAVY WRAPPING ON THE RISK OF SUDDEN UNEXPECTED INFANT DEATH ARCHDIS CHILD 67(2):171-7 1992
- 1741) MATTHEWS T G THE AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM -- A ROLE IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME. [LETTER] ARCH DIS CHILD 67(5):654-6 1992
- 1742) SMITH L J INHERITED METABOLIC DISEASES IN THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [LETTER] ARCH DIS CHILD 67(5):662-3 1992
- 1743) BARRIE H REDUCING THE RISK OF COT DEATH [LETTER] ARCH DIS CHILD 67(5):663 1992
- 1744) SOUTHALL D P, SAMUELS M P REDUCING RISKS IN THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [EDITORIAL ; COMMENT] B M J 304 (6822):265-6 1992
- 1745) PONSONBY A L, DWYER T, GIBBONS L E, COCHRANE J A, JONES M E, MCCALL M J THERMAL ENVIRONMENT AND SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : CASE-CONTROL STUDY [SEE COMMENTS] [COMMENT IN : BMJ 1992 304(6822):265-6] B M J 304(6822) 277-82 1992
- 1746) WIGFIELD R E, FLEMING P J, BERRY P J, RUDD P T, GOLDING J CAN THE FALL IN AVON' S SUDDEN INFANT DEATH RATE BE EXPLAINED BY CHANGES IN SLEEPING POSITION ? [SEE COMMENTS] [COMMENT IN: BMJ 1992 304(6822):265-6] B M J 304(6822):282-3 1992
- 1747) KEELEY D REDUCING RISKS IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [LETTER] B M J 304 (6829):775 1992
- 1748) DAVIES D P REDUCING RISKS IN THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [LETTER] B M J 304(6829):775 1992
- 1749) GORDON R R MONITORING COT DEATH RATES [LETTER] B M J 304(6829):775-6 1992
- 1750) MITCHELL E A ROW OVER MAORI COT DEATH RATE [LETTER] B M J 304(6840):1507-8 1992
- 1751) GORDON R R WHAT COUNTS AS COT DEATH [LETTER] B M J 304(6840):1508 1992
- 1752) BROWN S S COT DEATH AND SLEEPING POSITION B M J 304(6840):1508 1992
- 1753) PAUL C ROW OVER MAORI COT DEATH RATE [LETTER] B M J 304(6842):1634 1992
- 1754) BADCOCK N R, O' REILLY D A FALSE-POSITIVE EMIT-ST ETHANOL SCREEN WITH POST-MORTEM INFANT PLASMA CLIN CHEM 38(3):434 1992
- 1755) BETTELHEIM K A, GOLDWATER P N, EVANGELIDIS H, PEARCE J L, SMITH D L DISTRIBUTION OF TOXIGENIC ESCHERICHIA COLI SEROTYPES IN THE INTESTINES OF INFANTS COMP IMMUNO MICROBIO INFECTION 15(1):65-70 1992
- 1756) DUNNE K P, FOX G, O' REGAN M, MATTHEWS T G AROUSAL RESPONSES IN BABIES AT RISK OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME AT DIFFERENT POSTNATAL AGES IR MED J 85(1):19-22 1992
- 1757) WYNN V T, SOUTHALL D P NORMAL RELATION BETWEEN HEART RATE AND CARDIAC REPOLARISATION IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME BR HEART J 67(1):84-81992
- 1758) SUZUKI T, YOSHIKAWA K, IKEDA N SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME AND HYPERTRO-

- PHY OF THE PALATINE TONSIL : REPORTS ON TWO CASES FORENSIC SCI INT 53 (1) : 93-6 1992
- 1759) GUNTHEROTH W G, SPIERS P S SLEEPING PRO-NE AND THE RISK OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME J A M A 267 (17) : 2359-62 1992
- 1760) KONRAT G, HALLIDAY G, SULLIVAN C, HARPER C PRELIMINARY EVIDENCE SUGGESTING DELAYED DEVELOPMENT IN THE HYPOGLOSSAL AND VAGAL NUCLEI OF SIDS INFANTS : A NECROPSY STUDY J CHILD NEUROL 7 (1) 44-9 1992
- 1761) GUILLEMINAULT C, PHILIP P POLYGRAPHIC INVESTIGATION OF RESPIRATION DURING SLEEP IN INFANTS AND CHILDREN J CLIN NEUROPHYSIOL 9 (1) : 48-55 1992
- 1762) MC KENDRISK N, DRUCKER D B, MORRIS J A, TELFORD D R, BARSON A J, OPPENHEIM B A, CRAWLEY B A, GTBBS A BACTERIAL TOXINS : A POSSIBLE CAUSE OF COT DEATH J CLIN PATHOL 45 (1) : 49-53 1992
- 1763) DWYER T, PONSONBY A L SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME -- INSIGHTS FROM EPIDEMIOLOGICAL RESEARCH J EPIDEMIOL COMMUNITY HEALTH 46 (2) : 98-102 1992
- 1764) PONSONBY A L, DWYER T, JONES M E SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : SEASONALITY AND A BIPHASIC MODEL OF PATHOGENESIS J EPIDEMIOL COMMUNITY HEALTH 46 (1) : 33-7 1992
- 1765) CURTO T L VARIATIONS IN ACROMIAL OSSIFICATION SIMULATING INFANT ABUSE IN VICTIMS OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [LETTER] J EMERG MED 10 (2) : 206 1992
- 1766) PATEL F ACALLOSAL BRAIN IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME (SIDS) J FORENSIC SCI 37 (3) : 873-5 1992
- 1767) BEAL S APPARENT LIFE THREATENING EVENTS WITH SERIOUS SEQUELAE IN INFANTS AND YOUNG CHILDREN J PAEDIATR CHILD HEALTH 28 (2) : 151-5 1992
- 1768) BYARD R W, MOORE L, BOURNE A J, LAWRENCE A J, GOLDWATER P N CLOSTRIDIUM BOTULINUM AND SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : A 10 YEAR PROSPECTIVE STUDY J PAEDIATR CHILD HEALTH 28 (2) 156-7 1992
- 1769) BOURNE A J COT DEATH [LETTER] J PAEDIATR CHILD HEALTH 28 (3) : 270-1 1992
- 1770) THEARLE M J, GREGORY H EVOLUTION OF BE-REAVEMENT COUNSELLING IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME, NEONATAL DEATH AND STILLBIRTH J PAEDIATR CHILD HEALTH 28 (3) : 204-9 1992
- 1771) FILIANO J J, KINNEY H C, ARCUATE NUCLEUS HYPOPLASIA IN THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME J NEUROPATHOL EXP NEUROL 51 (4) : 394-403 1992
- 1772) GOLDING J, FLEMING P, PORKES S COT DEATHS AND SLEEP POSITION CAMPAIGNS [LETTER] LANCET 339 (8795) : 748-9 1992
- 1773) JOHNSON E M FROM THE ALCOHOL, DRUG ABUSE, AND MENTAL HEALTH ADMINISTRATION J A M A 268 (4) : 447 1992
- 1774) ELPELEG O N SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME IN NEONATES. [LETTER] AM J DIS CHILD 146 (8) : 903-4 1992
- 1775) KINNEY H C, FILIANO J J, HARPER R M THE NEUROPATHOLOGY OF THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME. A REVIEW J NEUROPATHOL EXP NEUROL 51 (2) : 115-26, 1992
- 1776) REID G M, TERVIT H SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME (SIDS) AND DISORDERED BLOOD FLOW MED HYPOTHESES 36 (3) : 295-9 1991
- 1777) DOUGLAS R J COULD A LOWERED LEVEL OF UNCOUPLING PROTEIN IN BROWN ADIPOSE TISSUE MITOCHONDRIA PLAY A ROLE IN SIDS AETIOLOGY ? MED. HYPOTHESES 37 (2) : 100-2 1992
- 1778) STULBACH N NEW BIOLOGICAL APPROACH AND SOLUTION TO SIDS MED HYPOTHESES 37 (3) : 158-60 1992
- 1779) ECKERT E E MAGNETIC INFLUENCES ON FETUS AND INFANT AS REASON FOR SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : A NEW TESTABLE HYPOTHESIS MED HYPOTHESES 38 (1) : 66-9 1992
- 1780) FITZHERBERT J C SIDS AND SELENIUM [LETTER] MED J AUST 156 (3) : 220-21 1992
- 1781) PONSONBY A L, JONES M E, LUMLEY J, DWYER T, GILBERT N CLIMATIC TEMPERATURE AND VARIATION IN THE INCIDENCE OF SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME BETWEEN THE AUSTRALIAN STATES MED J AUST 156 (4) : 246-8 1992
- 1782) PONSONBY A L, JONES M E, LUMLEY J, DWYER T, GILBERT N SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME : FACTORS CONTRIBUTING TO THE DIFFERENCE IN INCIDENCE BETWEEN VICTORIA AND TASMANIA MED J AUST 156 (4) : 252-4
- 1783) KARIKS J MYOCARDIAL LESIONS IN SIDS [LETTER] MED J AUST 156 (10) : 741 1992
- 1784) DE SILVA K, LAMONT P DIAPHRAGM FIBRE TYPES IN THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [LETTER] MED J AUST 156 (12) : 886, 888 1992
- 1785) SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME -- UNITED STATES, 1980-1988 MMWR MORBIDITY AND MORTALITY WEEKLY REPORT 41 (28) : 515-7 1992
- 1786) BOLAM D L INFANT HOME APNEA MONITORING : A PRACTICAL REVIEW NEBR MED J 77

- (2):34-7 1992
- 1787) HEGYI T, OSTFELD B, GARDNER K MEDIUM CHAIN ACYL-COENZYME A DEHYDROGENASE DEFICIENCY AND SIDS N J MED 89 (5) : 385-92 1992
- 1788) COLQUHOUN J COT DEATH AND FLUORIDATION [LETTER] N Z MED J 105 (926) :22-3 1992
- 1789) WALKER G S FLUORIDATION AND COT DEATH [LETTER] N Z MED J 105 (927) :44 1992
- 1790) BROWN H COT DEATH AND FLUORIDATION [LETTER] N Z MED J 105 (929) :90 1992
- 1791) MITCHELL E A COT DEATH AND FLUORIDATION [LETTER] N Z MED J 105 (929) :90 1992
- 1792) SPITTLE B COT DEATH AND FLUORIDATION [LETTER] N Z MED J 105 (930) :112 1992
- 1793) HOLBOROW P L COT DEATH BIOCHEMISTRY AND PATHOLOGY [LETTER] N Z MED J 105 (933) :180 1992
- 1794) DALLAS R J COT DEATHS [LETTER] NZ MED J 105 (936) :248 1992
- 1795) VALDES-DEPEN A M A PATHOLOGIST' S PERSPECTIVE ON THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME -- 1991 PATHOL ANNU 27 PT1 : 1333-64 1992
- 1796) MITCHELL E A NO ASSOCIATION BETWEEN FLUORIDATION OF WATER SUPPLIES AND SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME N Z MED J 104 (924) :500-1 1991
- 1797) CAMBELL M, WHITEHEAD P, MORLEY C SUDDEN INFANT DEATH PRACTITIONER 235 (1509) :900-2 1991
- 1798) MITCHELL E A, STEWART A W, COWAN S F SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME AND WEATHER TEMPERATURE PAEDIATR PERINAT EPIDEMIOL 6 (1) :19-28 1992
- 1799) LONG K J ONDINE' S CURSE AND SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME [LETTER] PEDIATR EMERG CARE 8 (1) :61-2 1992
- 1800) NIGRO M A, LIM H C N HYPEREKPLEXIA AND SUDDEN NEONATAL DEATH PEDIATR NEUROL 8 (3) :221-5 1992
- 1801) BRUCE K, BECKER L E QUANTITATION OF MEDULLARY ASTROGLOSIS IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATR NEUROSURG 17 (2) :74-9 1991
- 1802) SMITH N M, TELFER S M, BYARD R W A COMPARISON OF THE INCIDENCE OF CYTOMEGALOVIRUS INCLUSION BODIES IN SUBMANDIBULAR AND TRACHEOBRONCHIAL GLANDS IN SIDS AND NON-SIDS AUTOPSIES PEDIATR PATHOL 12 (2) :185-90 1992
- 1803) SILVESTRI J M, LONG J M, WEESE-MAYER D E, BARKOV G A EFFECT OF PRENATAL COCAINE ON RESPIRATION, HEART RATE, AND SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATR PULMONOL 11 (4) :328-34
- 1804) POETS C F, SAMUELS M P, SOUTHALL D P ON SUDDEN SEVERE BRADYCARDIA SECONDARY TO HYPOXEMIA [LETTER] PEDIATR PULMONOL 12 (1) :59-60 1992
- 1805) STOLTENBERG L, SAUGSTAD O D, ROGNUM T O SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME VICTIMS SHOW LOCAL IMMUNOGLOBULIN M RESPONSE IN TRACHEAL WALL AND IMMUNOGLOBULIN A RESPONSE IN DUODENAL MUCOSA PEDIATR RES 31 (4 PT 1) :372-5 1992
- 1806) MILLER M E, BROOKS J G, FORBES N, INSEL R FREQUENCY OF MEDIUM-CHAIN ACYL-COA DEHYDROGENASE DEFICIENCY G-985 MUTATION IN SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATR RES 31 (4PT 1) :305-7 1992
- 1807) SCHECHTMAN V L, RAETZ S L, HARPER R K, GARFINKEL A, WILSON A J DYNAMIC ANALYSIS OF CARDIAC R-R INTERVALS IN NORMAL INFANTS AND IN INFANTS WHO SUBSEQUENTLY SUCUMBED TO THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATR RES 31 (6) : 606-12 1992
- 1808) HUNT C E, SHANNON D C SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME AND SLEEPING POSITION PEDIATRICS 90 (1 PT1) :115-8 1992
- 1809) BECKWITH J B SIDS AND HYPOXANTHINE [LETTER] PEDIATRICS 88 (5) :1076-7 1991
- 1810) WARD S L, BAUTISTA D B, KEENS T G HYPOXIC AROUSAL RESPONSES IN NORMAL INFANTS PEDIATRICS 89 (5 PT1) :860-4 1992
- 1811) SCHECHTMAN V L, HARPER R M, WILSON A J, SOUTHALL D P SLEEP STATE ORGANIZATION IN NORMAL INFANTS AND VICTIMS OF THE SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME PEDIATRICS 89 (5 PT1) 850-70 1992
- 1812) STEINSCHNEIDER A, SANTOS V, PARENTAL REPORTS OF APNEA AND BRADYCARDIA : TEMPORAL CHARACTERISTICS AND ACCURACY PEDIATRICS 88 (6) :1100-5 1991
- 1813) KRONGRAD E, INFANTS AT HIGH RISK [FOR SUDDEN INFANT DEATH,??? HAVETHEY BEEN IDENTIFIED??? -- A COMMENTARY PEDIATRICS 88 (6) :1274-8 1991
- 1814) HELWEG-LARSEN K, KNUDSEN L B, GREGERSEN M, SIMONSEN J SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME (SIDS) IN DENMARK : EVALUATION OF THE INCREASING INCIDENCE OF REGISTERED SIDS IN THE PERIOD 1972 TO 1983 AND RESULTS OF A PROSPECTIVE STUDY IN 1987 THROUGH 1988 PEDIATRICS 89 (5 PT1) :855-9 1992
- 1815) AMERICAN ACADEMY OF PEDIATRICS AAP TASK FORCE ON INFANT POSITIONING AND SIDS : POSITIONING AND SIDS PEDIATRICS 89 (6PT 1) 1120-6 1992
- 1816) GUNTHEROTH W G, LOHMANN R, SPIERS P S A



- SEASONAL ASSOCIATION BETWEEN SIDS DEATHS AND KINDERGATEN ABSENCES PUBLIC HEALTH REP 107(3):319-23 1992
- 1817) SCHOLLE S, ZWACKA G, EKMAN R, GLASER S PLASMA LEVELS OF DSIP IN INFANTS IN THE FIRST YEAR OF LIFE AND SIDS RISK REGUL PEPT 39(1):29-33 1992
- 1818) FLESHMAN C V COMMENT ON "SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME AS A SOCIAL-LYDETERMINED CAUSE OF DEATH". SOC BIOL 38(1-2):155-7 1991
- 1819) SAAYMAN G ON COT DEATH, THE NEED TO KNOW, AND THE LAW IN SOUTH AFRICA S AFR MED J 81(5):244 1992
- 1820) SINCLAIR-SMITH C C MEDICOLEGAL ASPECTS OF COT DEATH [LETTER] S AFR MED J 81(7):379-80 1992
- 1821) LETER L B MEDICOLEGAL ASPECTS OF COT DEATH. [LETTER] S AFR MED J 81(7):380 1992



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:1991年～1992年度に医学中央雑誌及び Index Medicus に見られた SIDS 関連文献 142 編の文献学的検索を行った。疫学ではアメリカの 1.4、デンマークの 1.7 という発生頻度の報告がみられたが、うつ伏せ寝を止めれば本症は減少するという報告が多く、ついにアメリカ小児科学会でも健康な乳児ではうつ伏せ寝を止めるようにという recommendation を発表した。病因病態では脳幹部の病理学的な報告が多くみられたが、arousal response の異常を証明しきれぬ報告はなかった。スクリーニング、モニタリング、家族への対応といった研究は全般的に低調であった。